

企業と地域を結ぶ情報コミュニケーション誌

うめナビ

2019.5
Vol.86

創業1952年の理化学機器メーカー 基礎研究、実験開発の現場を支える ものづくり日本の縁の下の力持ち

新東科学

新東科学（千代田区神田東紺屋町、野村篤史社長、03・3252・2791、<http://www.heidon.co.jp>）は、1952年に創業した理化学機器、試験機のメーカーで、今年業歴67年を数える。製品は大きく分けて2つのカテゴリに分かれており、実験室用の攪拌機（スリーワンモーター）、摩擦摩耗試験機（トライボギア）を製造、販売している。どちらも研究開発、基礎研究の分野で用いられる製品なので、日常生活の中で人目に触れることはほぼないが、縁の下の力持ちとして、新製品、新素材の開発はもとより、安全、安心を保証するためのツールとして活躍している。

実験、研究といった特殊な環境下で使われるスリーワンモーターは、安全性、耐久性、安定性に特にこだわって設計、製造されている。また、トライボギアについても、製品の信頼性はもちろん、永年培った同社の技術、ノウハウを活かし、トライボロジー（摩擦学）の世界で定評がある。

創業時から千代田区神田東紺屋町で事業を続けるとともに、中央区日本橋小舟町に構えるショールームでは、実際に同社製品に触れ、試用していただくことができ、さらに、設計から製造、出荷まですべて自社で行っているため、特注やカスタマイズについてもきめ細かく、かつ迅速な対応が可能である。近年では、製品の販売だけでなく、受託試験や機器のメンテナンスも承り、攪拌や摩擦摩耗に関する情報提供やコンサルティングといった製造業の枠を越えたサービスを展開している。

今後も、「ユーザーに満足をお届けする」という同社の経営理念を基軸に、新製品の開発、充実したサービスの提供を推進していく。



摩擦摩耗試験機 (トライボギア)



ポータブル摩擦計 3Dミューズ



国内シェアNo.1を誇る攪拌機 (スリーワンモーター)

いつまでも快適で住みやすい... 完全自由設計の注文住宅で お客様の思い描く最高の住まいを実現

あかりホームクラフト

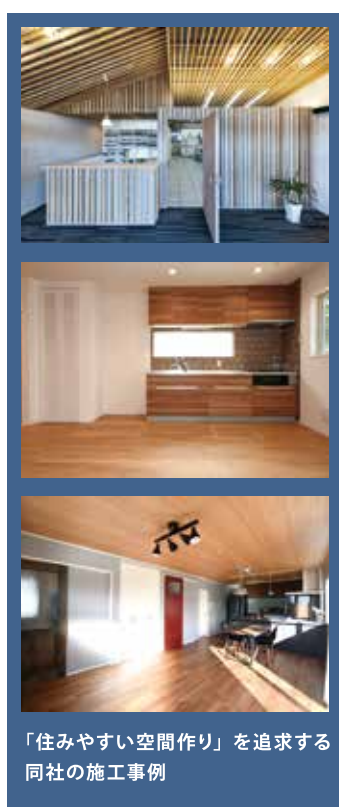


街並みになじむ、カフェのような事務所外観

ひとつの質感や重量にまでしっかりと目を配り、時には工場まで出て職人の方とも打ち合わせしながら資材を決めていく。「お客様の意向を取り入れながら、自分自身も住みたいと思えるような家を作りた」と原野社長が語る通り、住みやすい空間作りという点を常に意識しており、お客様の生活スタイルをしっかり聴取し、将来的な生活環境の変化も見据えて快適に住み続けられるような家作りを心がけている。

あかりホームクラフト（藤沢市湘南台、原野逸朗代表取締役社長、0466・54・9247、<http://akari-hc.com>）は、2016年8月に設立され、神奈川を中心に戸建ての新築やリフォームを行うほか、施設の内装工事など幅広く手がけている。

同社は「完全自由設計の住まい作り」にこだわり、お客様が住まいに対して思い描く夢や理想の暮らし方を実現している。お客様の要望に合わせた外観・内装にこだわるのはもちろん、生活する上で目にするのではない資材選びについても徹底している。資材一つ一つが、お客様の思い描く理想よりワンランク上の住まいを作り上げることで、私の夢である」と、原野社長がめざす家作りはこれからも続いていく。



「住みやすい空間作り」を追求する同社の施工事例

												合計 274先
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------------

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

新農法「砂栽培」とカフェのコラボ！ IoTによる自動化・年間11毛作の生産力 新鮮な完全無農薬野菜で地域貢献

サンドファーム

サンドファーム（大和市上草柳日吉唯晴代表、070・2185・2809、<http://verduralove/>）は、砂栽培で育てた完全無農薬野菜を、農場に併設したカフェ『ベルドゥーラ』で提供している。

日吉代表は「地域に貢献できる事業を立ち上げたい」と、全国砂栽培推進協会の研修を受け、「砂栽培」のノウハウを習得。人件費の高騰や就農者の高齢化、後継者不足など、現代の日本が抱える農業の諸問題を解決することで、地域に貢献しよう」と農業事業へ参入した。



「砂栽培」を通じて地域活性化をめざす日吉代表（右）とスタッフのみなさん

同社では、IoT技術によって室温や水・肥料の散布を自動管理したハウス内で高床式砂栽培を行っている。培地には、土の代わりに大磯で採取した「海砂」を使用し、露地栽培と比較してバクテリアや残留養分が少なく、連作による生育不良を回避できるため、チンゲンサイ、小松菜、サニーレタスなどの生鮮野菜を需要に合わせてほぼ通年栽培することが可能になる。農機具を使わず自動化による軽作業、生産性の高さなど、メリットの多い画期的な農法と注目を集めている。



朝採れの完全無農薬野菜が味わえるカフェ『ベルドゥーラ』



人気メニューのチンゲンサイ炒め

砂栽培農場で栽培される野菜は完全無農薬であり、収穫したその日に併設のカフェ『ベルドゥーラ』（イタリア語で「野菜の意味」）でいただける。「お客様に新鮮な完全無農薬野菜を食べていただきたい」という代表の思いがぎゅっしり詰まったメニューの中でも、特にボリューム満点のチンゲンサイ炒めは新鮮なチンゲンサイがたくさん食べられると好評である。他にも、旬の野菜を使った料理やデザートが揃い、四季折々の自然の味覚を楽しむことができる。

港湾潜水工事など職業潜水士が活躍 技術提携でスタッド溶接・切断など 水中作業の革新的工法を開発

オーシャン・アイ

オーシャン・アイ（大田区羽田旭町、和田隆宏代表取締役、03・3744・1086）は、港湾潜水工事を主に潜水作業を行う職業潜水士（プロダイバー）の会社である。一口に職業潜水士と言っても分かりづらいかもしれないが、同社では、護岸の基礎（石均し）や構造物の築造（水中溶接・切断）など、建設業務を水中で施工したり、その他、水中調査や潜水士船・作業用台船（クレーン船）・曳航船などさまざまな船舶業務にも従事している。

近年では、沖縄県名護市に本社を置く名護海洋建設株式会社と技術提携を結び、革新的な工法「ドライ式水中スタッド溶接」と「水中ウォールソー」に携わっている。「ドライ式水中スタッド溶接」は、水中でスタッド材（ジベルやネジ）を1秒前後の時間で溶接す

る技術である。従来のウェット式とは異なり溶接部から水分を排除して気中溶接と同環境を作り（ドライ式）溶接を行い、さらに独自の溶接波形モニターングシステムにより溶接一本ごとの可否を判定して品質の安定を図る。現場ごとに溶接波形をまとめた報告書を提出しており、品質確認・不正防止にもなるとお客様にも大変好評いただいている。

また、「ドライ式水中スタッド溶接」の技術を応用してスタッド軸径の太い材料を溶接できる専用スタッドガンを開発した「水中ドライ式太軸スタッド溶接」が、2018年に「国土交通省NETIS」に今年「東京都港湾局新工法」に登録された。（名護海洋建設ホームページ <http://www.nago-kaiyo.co.jp/> に掲載）



「水中ドライ式太軸スタッド溶接」作業中



「水中ウォールソー」切断作業中

靴や革製品の修理・リメイクから オリジナル雑貨の販売、合鍵制作まで 蘇った愛用品を末永く楽しめる生活へ

キャンティーン
Canteen



も違うオーダーメイドのような仕上がりを実現させる技術力、対応の柔軟性こそが同店の強みである。そうしたお客様とのコミュニケーションを通じ、靴やバッグに対して洋服などと同じようなクリーニング・メンテナンスの意識を向上させていくことができるよう、さらに、身の回りで生活をもに過ごす小物との付き合い方を含めて、クオリティー・オブ・ライフのお手伝いができればと考えている。

「地域に根ざしたお店をめざしております。ご愛用されていた靴、バッグ、小物など、もつとずっと長くご愛用いただけるよう魅せたいはみませんか？」愛用品に囲まれた豊かな生活へ：海老根店主に任せを。

田園都市線用賀駅から徒歩5分、素朴で親しみやすい佇まいの工房。今年で14年目を迎えるCanteen（世田谷区用賀、海老根野店主、電話/FAX 03・3707・6965、<https://www.canteen.jp/>）では、靴はもちろんバッグなどの革製品その他の修理、リメイク、ケア、また、オリジナル製品、ケア用品の販売、合鍵の制作、純正キーのオーダーなどを幅広く承っている。当初は靴やバッグ小物などの製作・卸だったところを、地域のお客様のニーズを汲み取った店の在り方を考えながら、徐々に取扱いを広げて実績を積み重ね、革製品に限らない修理やリメイクなど、現在の幅広い業務内容につながっている。



革製品や小物が並んだ店内。海老根店主の仕事場も併設している

ご依頼くださったお客様と軽い雑談の中から各自の個性やお好みを把握し、ご予算、ご要望に合わせて仕上がるの方向性を決めていく。他店とは一味もふた味

ゲストとのつながりを大切に…池尻の人気フレンチレストラン お土産品もプレゼントに好評!

Lien



上原オーナーシェフ

Lien (世田谷区池尻、上原浩一オーナーシェフ、03・6413・8552、<http://lien-french.com/>)は、『ミシュランガイド東京2019』にも掲載されている人気のフレンチ料理店である。池尻大橋駅が最寄り駅、国道246号線から通りを一本中に入った閑静な住宅街に「Lien」Prive de Lien」の2店舗を構えている。

オーナーの上原シェフは西荻窪の「サン・ル・スー」金子シェフの元でフランス料理の基礎を学び、パリの名店「エレヌ・ダローズ」でもシェフとして活躍、2014年12月に独立した。

Lienはフランス語で「つながり」という意味を持ち、店内はゲストとの距離感を意識した親しみのある空間が広がっている。オープンキッチンやカウンター席も、ゲストとのコミュニケーションを大切にしているシェフの店づくりへのこだわりだ。

「Prive de Lien」は、大切な人と特別な時間を過ごすために区切られたテーブル席中心の店であり、大切な方との食事やプレゼントに、同店をぜひご利用いただきたい。



「フォアグラアイススティック」は、ワインと相性抜群!高級感あるBOXも贈答品に好適

顧客満足度地域No.1 いつまでも健康で輝くヘアスタイルを「訪問美容」で自宅でもサービス提供

ラブヘア



カット施術中の服部社長

ラブヘア(大田区久が原、服部康一社長、03・5482・5832、www.feel.co.jp)は、美容室、アロマトリートメントなど美容業を営み、現在、美容室「feel」(大田区鶴の木)、美容室「feel onesal」(大田区西蒲田)、アロママツサージ「Fregalo」(大田区下丸子)の3店舗を展開している。

社名には、お客様がご自身の髪を、健康で美しいヘアスタイルをもっと愛していただけようお手伝いしたいという想いをこめた。同社は、「すべてのお客様に幸せを提供する」を理念に、地域に根付いた店作りを進め、26年目を迎えることができた。これもたくさんのお客様に支えていただいたおかげという感謝の念を忘れず、しっかりとご恩返しできるように、スタッフ一同日々よりよいサービスを模索している。

少しでもお客様のお役に立てればと考え、昨年新たに立ち上げたのが「訪問美容事業」。訪問美容とは、高齢者や妊娠・子育て中の母親など来店が難しい方のために、ご自宅まで訪問してカットやカラーリングなどの施術のサービスを提供するものである。まだまだ十分には浸透していないが、利用されたお客様からは、「しばらく美容室には行けないと諦めていたのに、このようなサービス



「健康で美しいヘアスタイルへ… 私たちがお手伝いします!」

大正8年創業、横浜の老舗蕎麦屋 人気のビーフシチュウを商品化 お店の味わいをご自宅でも手軽に

やぶ



一同の強い想いをこめ、加熱式弁当箱を使用するなどこだわり抜いた商品となっている。また、長期保存ができる冷凍パックはギフトとしても人気を博しており、お客様に満腹感を味わっていただけるよう、一袋の量を一般の冷凍商品と比較して多目に設定していることもこだわりのポイントである。

やぶ(横浜市神奈川区松本町、濱田太郎社長、045・321・3250)は、大正8年(1919年)から横浜で蕎麦屋を営み、今年で創業100年を迎える。市営地下鉄ブルーライン三ツ沢下町駅より徒歩1分という好立地の店舗は、昼も夜も地元の常連のお客様で賑わっている。同店一番人気のメニューは、創業当時から看板メニュー「ビーフシチュウ」である。厳選和牛と野菜をホロホロになるまで時間をかけて煮込んだビーフシチュウは、100年経った今でも絶大な人気を誇る。

このビーフシチュウ、創業100周年を記念して、今年1月にお弁当と冷凍パックを商品化し、ご自宅でも老舗の味を楽しめるようになった。特にお弁当に関しては、「お店で提供しているビーフシチュウと同じ味を食卓にお届けしたい」という社員



老舗の看板メニュー「ビーフシチュウ」を商品化!じっくり煮込んだ厳選和牛と野菜の贅沢な逸品をご家庭でも

EC業界に革命を起す 「フォトオートメーション」 商品画像撮影・加工まで4秒の高速技術!

オービット
ブイユージャパン



鳴海佑紀代表取締役

オービットブイユージャパン（品川区西五反田、鳴海佑紀代表取締役、03-6417-9391、<https://orbitvu.jp>）は、自動撮影システムのシェア世界トップを誇るオービットブイユー社（ポーランド）の日本の総代理店であり、EC（電子商取引）販売事業者向けに商品画像を自動撮影できる機材を販売している。「フォトオートメーション」と呼ばれる技術を用い、撮影から鮮明な画像処理まで専用ソフト内で処理することができる。

従来は外部のプロカメラマンなどに依頼することが多かったが、フォトオートメーションを利用すればプロと遜色ない商品写真撮影が内製化できる。自社ECやECプラットフォームで販売する小売業・メーカーをはじめ、㈱ワールドや㈱ワコール、㈱西松屋チェーンといった大手企業まで400社を超えるユーザーに導入され、好評を得ている。

通常、プロカメラマンに依頼するとは異なり、撮影した中からよい写真を選定。その後、色味や背景などの切り抜きなどの加工を施し、商品掲載へと至る。同社取扱機材なら、その過程のほとんどを高品質かつスピーディーに自動で行うことができるのだ。撮影から背景の切り抜きまでおよそ4秒！違いは歴然である。よく使用する撮影アングルをソフトウェアにあらかじめ登録することで、誰が操作してもバラつきのない写真が撮れるうえ、被写体を360度回転させて今までのない商品写真の掲載が可能となる。

拡大していくこれからのECビジネス業界に欠かせない製品になること間違いなし！

【フォトオートメーション】
「簡単に・スピーディーに・きれいに」
自社で商品画像を撮影可!



360°の写真も簡単に撮影できる



ショールームには、モデルの全身写真を撮影できる大型の製品を展示

子どもの手形や絵、大人の書道や写真も 手作りランプを楽しむ「グリゴランプ」 オリジナルインテリアで部屋を飾ろう

プロビジョン



↑手軽にオリジナルランプ作りを楽しめる「グリゴランプセット」
←子どもたちの作品が楽しいインテリアに!

プロビジョン（横浜市都筑区茅ヶ崎中央、川瀬剛史社長、045-948-0331、<http://www.j.provision.co.jp>）は、創業から20年間電子部品の輸出入を行ってきた専門商社である。6年前から卸売事業にも進出、「万能研ぎ器ソリング」がTVなどで話題を集め、ヒット商品としてカタログやネットで販売され、今や累計売上30万個突破のロングセラー商品となっている。

こうした日用品やキッチン商材を中心に展開してきた同社が、今年また新商品を取扱い始めた。「カテゴリーが違うと販売ルートがまったく違い、それぞれに専門の業者様がいて既存のお取引先では対応しきれなかったり、生活用品のすそ野は本当に広いと感じました」と川瀬社長も苦労を語りました。それがこの『グリゴランプ』。今までのない自分だけのオリジナルランプを手作りする商品である。今年1月にNHK朝の情報番組「おはよう日本 まちかど情報室」で紹介され、クラウドファンディングの「Makeake」でも大反響を得た。



「0歳児だって立派な芸術家!」赤ちゃんの手形や幼稚園で描いたお絵かきなど、しまいこんだ作品がランプシェードに早変わり。もちろん、書道や水彩画、スクラップブック、カリグラフィなど大人の趣味を活かし、部屋のインテリアとして自分の作品を飾ることもできる。両面を飾れるので

部屋のどこに置いても楽しめる。結婚式のウェルカムボード代わりに二人の写真で手作りのランプを受付に飾り、その後は結婚式の思い出が新居を彩る...と色々な面で使いやすい。電源も、コンセントだけでなくモバイルバッテリーからも使用可能だ。

「自分の作品をランプにして飾れば、今話題の『自己肯定感』を育むきっかけにも。学校の教材に取り上げてもらえないだろうか」と、社長はさらなる販路拡大に意気込む。

川崎市多摩区注文住宅工棟数No.1 「家づくりはしあわせづくり」 お住まいの主治医として「生涯のサービス」

タマック

タマック（川崎市多摩区枳形、貞松信人社長、0120-01-3709）は元々、大手ハウスメーカーの下請け工務店だった。とにかく1棟でも多く建てることに躍起になっていた当時、誰のために家づくりをしていたのか？と尋ねられれば、「ハウスメーカーのため、自分たちのため」と答えるだろう。

そんな気持ちで家を建てていたある日、現場で元請けメーカーと採めているお施主様の姿を目の当たりにした。そうしてつくった家でも、お施主様は生涯その家で、ローンを払い、暮らしていけるのだ。後悔を残したお施主様の想いを心から感じ、下請けから脱却した。

下請け時代からの反省から、一貫して拡大路線をとらず、川崎市多摩区に本社およびショールームを構えた「生涯一拠点体制」を大切に、「家づくりはしあわせづくり」をモットーとし、地域に深く根ざしてきた。家の施工後もしっかりとケアを続けられるよう「本社から半径10km圏内限定施工」「年間80棟限定施工」「月間7棟平準着工」を掲げ、お施主様の立場に立った「建築業」ではなく「サービス業」としての家づくりを実践している。

「家を建てるという一大事業のお手伝いをさせていただき、お客様の笑顔を見ながら仕事ができる...こんなに幸せなことはありません」と語る貞松社長



一人ひとりのお客様に感謝し、地元の皆様に必要なとされる会社であり続けたい



「タマックの家づくり」を実感いただけるショールーム



貞松社長の著書